



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

## 2014 - 2015 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーに輝きを」

R.I. 会長 ゲイリー C.K. ホアン  
地区ガバナー 鈴木 孝 雄

クラブテーマ 「全員参加で楽しく」

クラブ会長 尾 泉 良 和



## 本日の卓話

「すき焼きを商う、食べ物で商う」

ちんや 住吉史彦様

## 今後の卓話予定

9/17 「幫間(太鼓持ち)について」 & 「お座敷芸の一例」

幫間 桜川七好様

9/24 休 会

2014 年 9 月 10 日

第 1376 回例会

会長 尾 泉 良 和

幹事 潮 田 幸 一



年間100%出席

尾 泉 良 和 君 5 回

## 前回 (9/3 1375 回例会) の記録

### 来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 1名

ロータリー財団学友 上野きより様

◆ビジター 3名

東京浅草R.C. 鈴木 勝也様、竹花 元様、坂 真太郎様

### 出 席 報 告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修 正 出 席 率
46 名	1 名	4 名	34 名	9 名	79.07%	1373 回例会修正 欠席 3 名・出席率 92.86%

## 会長報告 <尾泉会長>

・9月は新世代月間で、これに因んでロータリー財団学友 上野きより様に卓話をお願いしています。

・今月は若い人々の育成を支援する活動月間で、「ロータリアンは 青少年の模範」になるよう努めていきたいと思ひます。

## 幹事報告 <潮田幹事>

・本日、例会終了後、クラブ事務所にて、第3回理事・役員会を行います。理事・役員の皆様、よろしくお願ひいたします。

・東京あすかR.C.より創立「25年のあゆみ」が届いております。クラブ事務所にてご覧ください。

## 委員会報告

### <職業奉仕委員会 長沼委員長>

・さる9月1日、地区の職業奉仕委員会の研修セミナーがあり、植木さんと出席してきました。地区研修リーダーの上野PGの職

業奉仕についての講演等、有意義な内容のセミナーでありました。

### <社会奉仕委員会 小林(雅)副委員長>

・広島豪雨災害義援金のお願いを申し上げます。

### 第3回理事・役員会報告

#### <審議事項>

1. 8月度会計報告……………承認

#### <協議事項>

1. 復興支援視察旅行について ……………  
1泊行程の他、日帰り(10/13)行程も検討。

2. 創立30周年記念事業について ……………  
基本計画が承認された。

#### <報告事項>

1. 9月17日「夜間例会について」……………  
本日現在、会員31名・奥様7名出席。

### ニコニコボックス

#### <東京浅草R.C. 鈴木 勝也様>

- ・新入会員をご案内しました。よろしく!

#### <東京浅草R.C. 坂 真太郎様>

- ・第41回能と狂言の鑑賞会のご案内をさせていただきます。皆様のご来場をお待ち致しております。

#### <尾泉会長、潮田幹事>

- ・上野きより様、本日の卓話、よろしく願いいたします。

#### <後上、海内、原田、藤掛、山尾、大塚、永井、藤田>

- ・本日の卓話「国連人道支援の現場から」上野きより様、よろしく願い致します。

#### <天笠、海内>

- ・世界平和を祈念します。ロシア、ウクライ

ナ停戦を歓迎します。イスラエル、ハマス長期停戦歓迎します。

#### <天笠、関原、馬場>

- ・一滴の血液で癌の検査、自宅で出来る時代になりました。

#### <古谷>

- ・2ヶ月間例会を欠席しご迷惑をおかけしました。

#### <海内>

- ・去る8月10日NHK BSの「クールジャパン」という番組で浅草神社の伝統芸能としてびんざさら舞が紹介され、私もけっこう長く放映されました。

#### <上野、原田、小林(雅)、小林(博)、藤田>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

## 卓 話

### 「国連人道支援（食糧支援）—エチオピアの現場から」



国連世界食糧計画(WFP) エチオピア国事務所、支援調整官  
ロータリー財団学友

上野きより様

## プロフィール

信濃毎日新聞を駆け出しに、米国のメディア（ブルームバーグ）を含め約9年間ジャーナリストとして社会問題、ビジネスなど幅広くカバーする。その後2010年から国連最大の人道支援機関である世界食糧計画（WFP：World Food Programme）で人道支援・食糧支援に携わる。WFP本部（ローマ）で2年間勤務の後、フィールドで働きたいと思い2012年6月よりWFPエチオピア国事務所に勤務。現在700人のスタッフを抱えるWFP最大の国事務所であるエチオピアで唯一の日本人として働く。支援調整官（ドナー・リレーションズ・オフィサー）として主要各国の代表との調整、資金調達に従事している。慶応大学で学士、米国コロンビア大学院で国際関係修士号。東京出身。2003-2005、コロンビア大学院時にロータリー親善奨学生。（ホストは立川ロータリークラブ）

## 1. 私の仕事＝国連世界食糧計画（World Food Programme：WFP）

WFP：75カ国で9000万人に対し食糧支援。

エチオピアでは約600万人に支援。

対象者：自然災害、紛争の犠牲者、貧しくて食べ物が足りない人々（主に貧しい農民）、栄養不足の母親や子ども、難民。

支援方法：食糧配給、学校給食、難民支援など。配給する食糧は小麦粉、大豆の粉、米、植物油、塩、砂糖など。

どこから資金は来ているか？

各国政府の拠出。新興国、途上国も拠出。（組織の予算は40億ドル〈4000億円〉、エチオピアは500万ドル〈5億円〉）

日本は第5位の拠出国。

## 2. 国連で働くということ

どうして記者から国連へキャリアチェンジをしたのか？

国際的な仕事がしたかった。グローバルな規模の人道支援に携わってみたいと思った。

エチオピアはWFPで最大の事務所、スタッフ数700人。多国籍。日本人は私のみ。

やりがい：世界規模の問題に関われること（飢えとたたかう仕事に携われる）、多様な同僚と働けること。

大変なこと：英語で仕事、日本の常識が通じないこと、エチオピアという最貧国に住むという困難。